



議会だより かどがわ



五十鈴小学校

フレッシュ!!



門川中学校



門川小学校

もくじ

19年度当初予算……………	2
18年度補正予算……………	3
常任委員会報告……………	4
一般質問……………	7
条 例……………	12
議会構成……………	13

平成19年5月
NO. 110

19年度 一般会計 当初予算 54億

平成19年度予算

19年度当初予算は、一般会計・特別会計・公営企業会計を合計した総予算額117億2,870万8千円で昨年度6月補正（肉付）予算後と比較して5億2,313万4千円増、率にして4.7%の増となります。

一般会計 54億7,200万円

歳入

町税	15億 278万6千円
地方交付税	18億2,000万円
国庫支出金	3億4,625万円
県支出金	3億3,314万円
町債	2億6,000万円

歳出

義務的経費（人件費・扶助費・公債費）	29億1,478万4千円
投資的経費（補助・単独・町単独道路維持各事業費）	4億4,713万6千円
一般行政費（物件費・繰出金・補助費）	21億1,008万円

特別会計

国民健康保険事業	24億5,039万1千円
老人保健	19億7,121万9千円
介護保険事業	13億2,810万8千円
草川土地区画整理事業	2,891万2千円
簡易水道事業	914万5千円

公営企業会計

水道事業会計	4億6,893万3千円
--------	-------------

18年度一般会計補正予算 2億2,972万9千円を追加

歳入歳出それぞれ58億5,457万6千円

歳入では

・町税	2,500万円増額
・地方交付税	2億6,779万5千円増額
・町債	1,730万減額

歳出では

人件費について、欠員不補充、収入役不在、助役不在時に対する減額等、また、庁舎改修事業費、財政調整積立金、国民健康保険・老人保健・介護保険特別会計繰出金を追加するものです。

特別会計 補正予算

- ・国民健康保険事業
23億8,557万2千円（2,673万8千円追加）
- ・老人保健
19億3,754万9千円（歳入の組み替えのみ）
- ・介護保険事業
13億91万8千円（360万円追加）
- ・草川土地区画整理事業
4,274万3千円（470万円減額）とするものです。

7,200万円可決

3月定例会

平成19年第1回定例会は、3月12日より28日までの17日間開かれました。

今議会においては、諮問1件、同意案件3件、条例改正10件、契約1件、補正予算5件、陳情1件が審議され、陳情以外は同意可決されました。なお、新年度の予算は各常任委員会に付託となり、すべての委員会で採択され、本会議において可決されました。また、27日の一般質問では9名の議員が町政について問いいただきました。

18年度補正予算と条例改正については勉強会が開かれ、それぞれ活発な質疑がなされました。町課設置条例の制定で13課2局46係が4月から11課2局32係になり、更なる住民サービス並びに事務効率の向上を望むものであります。

各常任委員会の構成メンバー

これからの2年間、写真の委員で所管の事務調査研究並びに予算決算の審査等を行って参ります。



（総務財政常任委員会）



（文教厚生常任委員会）



（産業建設常任委員会）

総務財政常任委員会

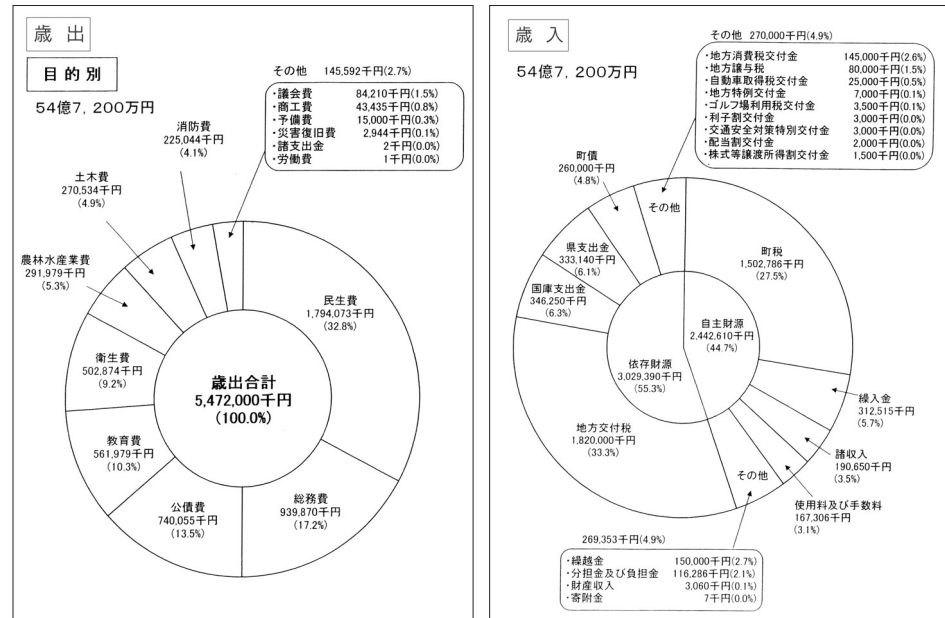
予算の概要について

平成19年度門川町一般会計予算の規模は、歳入・歳出それぞれ54億7,200万円で、平成18年6月補正後の予算に比較すると、率にして0・4%、金額にして1,945万円の増となっています。

増額の要因は、児童手当給付事業や老人保健特別会計及び介護保険事業特別会計への繰出金の増加、さらに「安全・安心なまちづくり」等に重点を置いた予算措置がなされたことによるものです。

また、歳入面での特徴として、町債依存度が前年度より0・9ポイント低くなっていますが、宮崎県の県債依存度9・5%、地方財政計画が示す地方債依存度の目安11・6%を大きく下回った健全予算となっています。

一般会計当初予算の構成



本委員会所管の歳出予算について

総務費は、庁舎エレベーター設備や参議院議員選挙、県議会議員選挙等の経費が必要となったため、前年度より4,384万9,000円増の9億3,987万円となっています。

総務費の主なもの、庁舎改修工事費3,400万円、電算事務費5,067万1,000円、福祉健康交流センター費1億4,316万5,000円、686万7,000円などです。公債費は長期償還元金6億796万6,000円、利子は1億3,208万9,000円が計上されています。

今、地方財政は国の三位一体の改善等により、地方交付税は年々、減少の傾向が強く、本町にあつては自主財源に乏しい中で、国保、老人医療、介護保険等の社会保障経費や公債費などの義務的経費の増加など、大変厳しい財政運営が予想されます。このような中、財政の健全化に努めるとともに、町民福祉の向上に支障をきたすことのない行財政運営を要望致します。

かがわ

文教厚生常任委員会

民生費

社会福祉費、老人福祉費、児童福祉費、児童措置等に17億9,407万3千円が計上されています。主なものとしては、委託料と負担金補助及び交付金、また扶助費であります。繰出金では、国民健康保健特別会計、老人・介護両特別会計に繰出しがなされています。又、児童福祉費や児童措置費については、負担金や運営費が主であります。

衛生費

総額5億2,874千円です。本年度は各種検診事業や予防接種事業の受診率向上をはじめ、生活習慣の確立を計りながら「やっちみりや健康づくりプラン21」など、各種の事業に取り組んで行くとのことであり

環境衛生費

1億2,019万4千円が計上されていますが、主たるものは、負担金と合併処理浄化槽設置による補助金であります。又、清掃ごみ収集によります搬入許可書発行により年間300トンものごみが減少となりました。

教育費

5億6,197万9千円が計上されていますが、前年度より約6,000万円の増であります。これは、門川中学校体育館跡

国民健康保険事業特別会計

国保事業は年々厳しさを増しています。が、国保の長期的安定と健全な財政運営を堅持して行く為、保険税収納率の向上、医療費の適正化対策や健康づくり事業等の推進を望むものであります。

老人保健特別会計

老人医療制度における医療受給対象者は年々増えることになりましたが、医療費も年々増加している状況です。その中で、本年も健康づくり、健康教育をはじめ地域支援事業と一体となった取り組みが必要と思われ

介護保険事業特別会計予算

介護保険の適正な給付と円滑な運営が求められるものです。その中で、第3期介護保険事業計画に基づいた地域支援事業等が重要視されていると思われ

問、障害福祉費の業務委託先は

・声の広報サービス事業は延岡の愛盲(あいもう)協会
・障害者相談支援事業は白浜学園・はま

問、町内にグループホームが3ヶ所あるが状況は

入所希望者は45人中町内は半分程度、町外からの希望者が多いが今後は地域密着型介護サービスとなつて行く。

問、地域支援事業の委託先は

人口2万人をめぐに1ヶ所と定められているのでそれぞれの資格を持った者が基準以上に整っている社会福祉協議会である。

問、ごみ清掃工場の搬入許可証を発行したが、その効果は

総量で300tの減少となり効果は大いにあります。

問、学校評議員(26名)の選考方法は

各学校から推薦され、教育委員会に諮ってから任命するものです。又、会合は年3回以上開催しています。

問、図書館費の消耗品費の内訳は

・図書の購入費と本年度から西門川への移動図書館を行う。
等々の質疑応答がありました。

一般質問

9名の議員が登壇！

問 平成19年度から国の子育て支援事業が拡充される。この制度を活用し更なる子育て支援事業に国は700億円の規模となり、この措置によって妊婦初期から分娩まで14回程が受診が可能となるといわれている。(厚生省

町長 妊婦検診無料化拡大大、県他市町村と協議する

問 少子化対策に於ける妊婦無料検診は



少子化対策における妊婦無料検診

町長 黒木 義秋
県他市町村と協議する

門川町では、この制度を十分周知して活用しているか伺いたい。

町長 県内市町村一律で県医師会に委託し、一人の妊婦につき二回の検診費を公費で負担している。無料検診を増やすには市町村が足並みをそろえる必要があり県や市町と相談しながら増やす方向で努力していきたい。

今後の雇用と企業誘致の取り組みは

小林 芳彦

町長：県や近隣市町村と情報交換



問 本町は平成8年以降、企業誘致の成立がありません。まちづくり・自主財源の確保の観点からも、新たな雇用の場の創出、企業誘致は必要であると思うが、今後、どう取り組む考えか。

町長 本年度から企業誘致推進庁内委員会を設立し、推進方針や立地基盤の整備等の研究を行ってきた。企業調査も実施し、現況、要望を聞いた結果、工場用地・立地条件の確保は大変厳しい状況にあります。今後は、企業訪問などを行い、情報収集に努めます。

また、新たな雇用の場の確保は、隣接する延岡市や日向市を含めた県北地区を一体となつて力を注ぎます。更に企業誘致は、業種にこだわらず検討し、今後とも実施していきたい。

問 門川町は「さかなの町」ですが、現在では漁業資源、漁獲量等の減少により、厳しい状況が続いているが、町長は今後の水産業の振興をどのように考えているのか。

町長 平成14年度から実施している、漁業振興特別対策事業によりかなり充実が図られたと感じています。また「つくり育てる漁業」を基本に水産業の確保を図るために、漁礁や築磯の設置、藻場造成等を進め、放流の助成も実施してきました。今後は、「門川金鱈」や「おお二ベ」などのブランド化を進め、付加価値を付け販路の拡大推進に、県と連携し実施していきたい。

産業建設常任委員会

農林業関係

まず、農業委員会においては主に委員の報酬で有りまして、将来優良農家を育成するために農地保全の推進遊休農地の解消に取り組んでいます。

次に、畜産費については、鳥インフルエンザの防疫のために事前に消石灰を養鶏農家や愛玩者に配布する事業を行い、あわせて臭気低減を図るために換気扇等を利用して脱臭等を行うモデル施設の設置に予算が計上されています。

農地費の新規事業として農地・農道・農業用排水等の保全を図る地域グループの取り組みを支援するため事業負担金を出し、また今年度で4期地区が終わる広域農道事業に対しての町負担金です。林業費の主な委託料は松食い虫の防除と本山の町有林の間伐に予算が計上されています。また依然として厳しい状況が続く

水産業の関係

中、林業振興費として耳川林業事業共同組合、森林総合整備事業、宮崎テクノウッドに貸付金が予算計上されています。これから先の事業計画を出してもらいたいという要望を出す予定であるということでした。

治山林道費は林道等の側溝に堆積した土砂を取り除くためのものです。

水産業振興費については貸付金が門川庵川漁協と門川水産加工組合に例年同様の予算が計上されています。

又商工費の商工会振興費と地場産業振興対策協議会とにそれぞれ補助金がついています。

建設関係

土木費の主なものは道路維持費、道路新設改良費の工事請負費で貝の木々本津々良線の法面工事と舗装工事等の実施



門川町漁協セリ前風景

計画費と大原く仁久志線の拡幅工事費が計上されています。下水路費の工事請負費は米田団地排水整備工事と町内の側溝改修工事費であります。

住宅管理費は平成55号棟の外壁落下防止工事及び、平成8号棟の住戸改善工事と合併浄化槽工事が計上されています。

町税の納入は



町長：税法により処分を行う

千草 力生

問 門川町の税の徴収はうまく行っているのかお聞きしたい

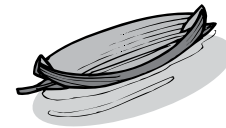
町長 門川町の徴収率は97・3%でありまして県内では本町は県内市町村の中で7位に有ります。本年度に置きまして2月現在87・3%であります。町税の滞納者に対する扱いは納期期間が過ぎますと納期納税義務者に対して20日以内に督促を行い、それでも納入されない時は税法によって滞納処分を行います。町税の滞納者に対する扱いは納期期間が過ぎますと納期納税義務者に対して20日以内に督促を行い、それでも納入されない時は税法によって滞納処分を行います。

町長 河川改修は平成10年に国で策定された美しい川を守る基本方針の中で、河川の特長にあった生態系を可能な限り保護することを年頭に入

なうことになりました。す。

問 河川改修の工事について、河川改修の際川床にテトラを入れていくけどテトラより蛇カゴか栗石を入れられないか、自然保護を考えて建設省と相談する訳にはいきませんか

町長 河川改修は平成10年に国で策定された美しい川を守る基本方針の中で、河川の特長にあった生態系を可能な限り保護することを年頭に入



地方分権化での行政運営は

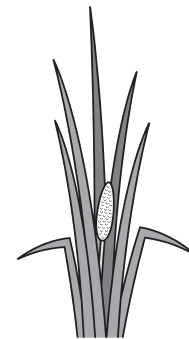
安藤 福松

町長：対応をできる行政運営に努める



問 分権化の中で地方財政は大変厳しい。本町は健全財政運営に努め財政事情は良い状況であるが、今後、分権化で厳しさが増すと考えられる。行財運営の基本的な考え方は（特に税源移譲による税収納確保）

町長 基本的なことは平成19年度当初予算提案説明、関係資料等で財政健全化への取組について示してい



るが特に指摘されている町税の収納確保は、税源移譲を受け、税収納率の維持が重要。本町は県内市町村で初めて差し押さえ物件のインターネット公売を実施した。今後、基金の有効活用、町債の適正発行、職員の意識改革・能力、向上を図り、少数職員で総合的な行政力のアップ、さらには町民への情報公開、説明義務の徹底など施策決定の透明性を高める。

消防防災対策は

安田 厚生

町長：防災に努めて参りたい



問 災害など緊急時に携帯電話やパソコンに情報を提供する災害速報システムを実施できないか。

町長 町のホームページに災害防犯情報システムの設定、災害時の町の情報が見られ、書き込みして情報提供もできる。携帯電話やパソコンへのメールサービスは県が実施しており、登録すれば町の災害情報も自動配信される。

町長 携帯電話が町内では通信出来ない場所があり、この解消が必要ではないか。

問 消防団員が努める事業所を行政が評価する取組みの検討は、又消防団員が活動しやすいように雇

用者へ働きかけをする考えは
町長 消防庁が消防団協力事業所表示制度を実施しており、従業員の入団等、消防団に積極的に協力している事業所について消防団協力事業所表

示証を交付しこれを公表することで事業所の社会貢献度をアピールできるものです。本町でもこの表示を早期に設定し、より一層の消防団活動に対する理解を得られるよう働きかけてまいります。

問 ギャンブル施設「サテライト宮崎」の進出問題について、町長自身はどう考えているのか。
町長 本年2月22日付けで経済産業大臣の設置許可が下りたとの話を伺っている。3月19日には、加草総区役員会において、「サテライト宮崎」による地元着工説明を受け、工事について了承されている。3月24日の加草総区総代会では、「工事中の安全確認」「工事中の要望」「加草区協議会の立上」等について承認されたことを承

ギャンブル施設「サテライト宮崎」の進出

水永 正継

町長：地元住民の意向尊重



町長 本年2月22日付けで経済産業大臣の設置許可が下りたとの話を伺っている。3月19日には、加草総区役員会において、「サテライト宮崎」による地元着工説明を受け、工事について了承されている。3月24日の加草総区総代会では、「工事中の安全確認」「工事中の要望」「加草区協議会の立上」等について承認されたことを承

問 門川町でも高齢者や交通弱者の要望に応じて、自治体が責任を持つてバスを走らせることはできないか。
町長 自治体バスの運行に關しては、それぞれの自治体の成り立ちにおいて求められるコミュニティバスのあり方が自ずと異なっているのが現状である。

町長 国・県の補助についても、車両購入や一、二年間の運行助成等、種々の制度があるが、助成終了後の運行収益、乗車率

問 夜間小児救急医療の充実を求める住民の皆さんの要望が大変大きい、門川・日向管内で、夜間小児救急医療ができないか。
町長 夜間小児救急医療施設が近くにあった方がよいという町民の声は重く受け止めます。町としても、全国的な医師不足の中ではあるが、県や関係市町村、日向・東臼杵郡医師会等と連携しながら、医師の確保を図り、地域医療の充実に努めてい

きたい。

五十鈴川河口地区の雨水対策は



黒木 裕

町長…
本格的河川改修
事業を県に要望

問 堤防の嵩上げ工事はまもなく着工されるが、第二、第三の雨水対策はどのように講じるのか。

町長 強制排水施設の整備には約2億円の事業費が試算される。河口の砂州撤去及び本格的河川改修事業メニューとして検討されている導流堤設置を含め、引き続き河川改修事業を要望していく。

問 スポーツ推進への取組み方を聞きたい。

町長 スポーツ少

年団の団員確保や土気の高揚を図りたい。

郡民体育大会への選手の確保や大会運営等を体育協会と協議して取り組む。スポーツ合宿、県・国クラスの大会誘致等にも取組む。新しく完成した門川中学校体育館を学校の部活動のない時間帯で有効活用、町民が身近でいつも気軽にスポーツに親しむことができるよう施設の有効活用や体育指導員のほか、各種スポーツ指導者の育成に努め、スポーツ振興を図りたい。

柳の瀬、杉伐採あとの残木処理計画は

猪倉 照央

町長：県に要望して行く



問 増水により流失すると下流に悪影響を与える。早急な対策が必要である。

町長 県の河川区域指定場所での無申請伐採のため、今後県と地権者として検討されるものと考えている。町としては県単事業での処理を要望している。

問 小園井堰に河川水量監視システムを設置したかどうか

町長 現在設置されている上井野更生橋の監視システムで、災害に対する状況活用は把握できる。

問 小切畑幸谷集落に通じる潜水橋が、増水により通行できない時の緊急迂回道路の早急な整備が必要である。

町長

今後は、県単の林道改良事業で年次的に舗装を行いたい。取りあえず悪い箇所については地元と相談しながら町単で補修を進めて行く。

問 細島に進出計画の中国木材について賛否両論あるようだが、門川町にも関係することであり町長はどう思われるか。

町長 実態としては耳川流域の関係業者、製



材業者の多くが反対しているのは承知している。しかし、業者の進出によって、原木価格が長期的に安定し、雇用拡大、森林所有者の利益につながる、そのことが森林整備や伐採後の再造林の意欲につながることであれば進出を歓迎すべきと考える。確かに地元競合はあるが、関係者、関係機関が調整されることを期待したい。

不祥事問題「調査委員会」を設置すべき



町長…
調査委員会設置の考えは
今はない

神崎千香子

問 昨年、一千万円の横領がまたもや発覚していた現実は、最初の不祥事から役場内部でまともな調査をしてなかったのではないか。

町民の信頼回復と再発防止のためには「調査委員会」を設置して役場の管理体制とお金の流れを調査し、原因究明すべき

町長 内部調査では、一千九百万円の着服金以上はないとの事だったが、司直の捜査で、更に新たに一千六十万円が判明した。このことから内部調査の限界を感じるので調査委員会の設置は

今は考えていない。

問 町長も内部調査がズサンだったと認めている。課長（出納員）、収入役、会計管理者は何をしていたのか。チェックはどうだったのか。説明責任を果たしていない。真の改革につながらないのでは、

町長 上司が部下が何をやっているのか何の報告も受けてない状態等組織や職員の意識の問題や個々の取納委員会の改善策と合わせて、対応策をしている。

問 隠蔽に隠蔽を重ねていた前町長に満額

の退職金をやっている。損害賠償等の弁護士費用は前町長に支払わせるのか

町長 改めて、その事は検討していく。

ギャンブル場問題

問 町長は傍観者ではいけない。判断を示せ

町長 私には許可権も、自由な営業を阻害する権利もない

問 町の役職者、区長等から、反対者は脅されていた。対応は、

町長 事実はないと思う。

諮問

人権擁護委員に新井正男氏を推薦（全員賛成）

同意

東臼杵郡南部公平委員会委員に三氏を選任（全員同意）

契約

門川町同報系デジタル防災行政無線整備工事請負変更契約

契約額を三五四万六、〇〇〇円増額し、五一七四万二、〇〇〇円とする（全員賛成）

陳情

（株）「サテライト門川」の加草地区進出計画の中止を求める陳情（賛成5、反対8で否決）



(平成19年3月9日改選)

新しい議会構成決まる

副議長	黒木 裕	議 長	内山田善信
-----	------	-----	-------

◆常任委員会（◎委員長、○副委員長）

委員会	氏 名	委員会	氏 名	委員会	氏 名
産業建設	◎小林 芳彦	文教厚生	◎安田 修	総務財政	◎朝倉 利文
	○千草 力生		○安田 厚生		○安藤 福松
	米良 昭平		猪倉 照央		水永 正継
	安田 茂明		神崎 千香子		黒木 義秋
			黒木 裕		内山田 善信

◆議会運営委員会

氏 名
◎米良 昭平
○黒木 義秋
朝倉 利文
安田 修
小林 芳彦
猪倉 照央
黒木 裕

議会事務局職員	
局 長	金丸 隆康
書 記	太田 民雄
書 記	寺原 実千代

◆議会広報編集特別委員会

氏 名
◎黒木 裕
○水永 正継
安田 厚生
千草 力生

◆各種委員会等

議会選出監査委員	猪倉 照央
宮崎県北部広域行政事務組合議会議員	黒木 裕
	朝倉 利文
日向東臼杵南部広域連合議会議員	内山田 善信
	安田 修
	朝倉 利文

※4月1日付けで局長・書記の人事異動がありました。

条例

今回の議会で条例の一部が改正されました。

●門川町副町長定数条例の制定する条例

市町村の助役に代えて市町村に副市町村長を置くもので、本町の副町長の定数は一名です。

●門川町課設置に関する条例

住民ニーズの変化に対応し、新たな行政サービスを効果的にするものです。

●門川町組織・機構の再編に関する条例

門川町名誉町民条例等の一部を改正するものです。

●門川町長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

平成十九年四月から平成二十二年三月までの期間の町長の給与を10%減額するものです。

●門川町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

少子化対策の一環として、三人目以降の

子等に支給されている扶養手当の月額五千円を六千円に平成十九年四月一日から改正するものです。

●門川町福祉健康交流研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

かどがわ温泉（心の杜）の利用の際の入館料から入浴料に改めるものです。

●乳幼児の医療費支給に関する条例の一部を改正する条例

この改正は、現在、町単独事業で助成しております三歳から五歳の誕生日までの外来診療分を三歳から小学校就学前まで延長することです。

●健康保険法施行規則等の一部を改正する省令の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

特定医療費を保険外併用医療費に改められることとなります。

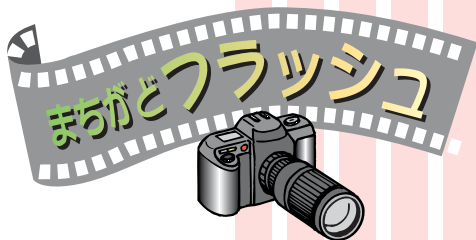
●門川町営墓地の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

南町土地区画整理事業で、墓地の整理が終了したことに伴う町営墓地南町霊園とすること。

以上、九議案について、原案可決致しました。



新しく完成した門川中学校体育館



宮ヶ原第2児童公園



五十鈴川河口



庵川漁協



風に舞うこいのぼり

編集後記

◆初々しさが感じられる新入生、新社会人。もうそろそろ慣れましたか。私達議員も任期4年のスタートです。

◆四月、野山は緑。庭先に花が咲き乱れ、一粒の花の種にも大宇宙が宿っていることを思います。

◆新年度が始まり、花いっぱい季節となりました。色とりどりの花々を眺めていると、心まで明るくなります。

◆新学期、一年生のランドセルがピカピカに光っています。私も議員一年生です。共に一緒に明るい希望をもつて頑張りましょう。

